

共済と保険

四十一年十二月号目次



共済と保険

四十一年十二月号目次

◇グラビア・(八)(ケ)(岳)(高)(原)

◇グラフ・伸び悩む地震保険

卷頭言・昭和四十一年を送る

点又交

労働組合の共済意識

鶴田二男

(八)

増員と脱落の谷間

戸倉一樹

(一〇)

歐米の協同保険を訪ねて

藤野格

(一六)

質疑応答

子供共済の推進上の注意

(一五)

特集

各共済事業の規約約款集(1)

- 全日本火災共済協同組合連合会
- 全国食糧事業協同組合連合会
- 全国町村職員生活協同組合
- 日本綿ス・フ織物工業協同組合連合会
- 神戸市民生活協同組合の交通災害共済
- 全国森林組合連合会
- 日本食品衛生協同組合
- 生活協同組合全国都市職員災害共済会
- 埼玉県川口市の交通災害共済

(一六)

生命保険の基礎知識（最終回）……………土屋 清三（五四）

昭和四十一年中の「共済と保険」

主要記事総目次

（六六）

共済・全共連四二年度メドに養老、建更の仕組改訂と限度額引上げへ・水

産府漁災制度の拡充で大蔵省と予算折衝・自治労共済十一月末で二
六万人加入・全共連の長期事業方針きまる・農家の共済、保険加入
調査結果出る・北海道共済連空地支部保有四百億達成記念式・制度

改善呼応普及強化月間本格活動へ

生保・生保協会十一月の定例理事会で税制対策協議・第三回東アジア保険
会議パンコックで・九月末収入四、九二九億に達す・悪い外務員の
歩留り

損保・損保業界で市民交通傷害保険創設・自賠責保険の限度額三百萬円に
引上げか・地震保険付帯の住・店総合保険、件数で減、収保で増加

ブック・レビュー

・近藤文二「共済思想と保険思想」印南博恭
編著「生命保険のしくみとはたらき」……………（七六）

保険統計（生保資産、損保資産、簡保年金資本、生保
契約成績、損保元受成績、簡保契約、成績）……………（七八）

編集後記……………（八〇）

